

3月議会では、さまざまな視点で採決前の討論がくり広げられました。それらの中から一部を要約して掲載し、賛否の結果をお知らせします。

採られた議案

否決

議案 第13号 神田・渡道辺地に係る総合整備計画の策定

【論点】
・地域休養施設の山香荘にサッカー場を建設するかどうか

賛成議員

近西吉足小岡椎鹿
藤尾原立原田木島

反対議員

竹米大杉野池岩諸西
口本森谷昌田井遊山

【反対…野口議員】
山香荘に新たなハコモノ（サッカー場）をつくることは非常に問題がある。この計画を実行すれば、また同じ悩みを抱える。

【賛成…近藤議員】
フットボールセンターの建設は、子どもたちに夢を持たせ、地域に活力を与えてくれる事業。

【反対…大森議員】
町長も本会議で、説明不足かも知れないと言っている。

【賛成…西尾議員】
町全体の利益を考えたとき、この計画をやめてしまうと大きくマイナスになる。限られた地域の損得ではなく、町全体の利益を考えてほしい。

【賛成…吉原議員】
人の心の栄養となり、勇気と希望を与える、県内にはないスポーツの拠点があってもよい。

【反対…岩井議員】
この地域は畜産エリアであり、人の出入りが増えると畜産の伝染病が心配される。

【賛成…野口議員】
町民の多くの理解を得ていない計画を、今決定することには無理がある。

可決

議案 第17号 平成23年度一般会計予算(原案)

【論点】
・大山恵みの里公社への補助金が適切かどうか

【修正案】提出：野口昌作議員
・大山恵みの里公社専務理事の公益部分の報酬で42万円を減じる提案

賛成議員

西吉岩足小岡椎鹿西
尾原井立原田木島山
杉池
本谷

反対議員

竹大野近諸
口森昌藤遊

【原案反対…竹口議員】
恵みの里公社との懇談会で、専務理事が報酬約800万円の半分を、経費として使っていると説明した。適切に会計処理をすれば、本来払わなくてよい社会保険料の公社負担分が50万円程度減る。

よって、42万円程度の補助金を減じても、現状と同じ運営ができる。

【原案賛成…足立議員】
観光商工課は、補助金を無条件で公社にすべて支出するわけではない。

【原案賛成…椎木議員】
考えながら予算を執行するので、減額できるものは年度途中に補正予算で対応できる。当初予算の段階で減額することには反対。

不確かな数字で修正案が出ている。明らかに減額すべき根拠があるならば、減額は認められると思うが、高いから下げるといっているのは混乱を招く。

納得できる根拠がないので、修正案には反対。